

備蓄品などの確認をしましょう！

非常時持ち出し品

- 非常食品 飲料水 携帯ラジオ 懐中電灯 電池 充電器 衣類 タオル 紙おむつ
- 生理用品 ヘルメット 薬・救急医療品 お薬手帳 マスク 消毒液 ペット関連用品
- 総合防災マップ(ハザードマップ) など

備蓄品などがそろっているかチェック！

備蓄品

- 非常食品 飲料水 卓上コンロ 毛布・寝袋 電池
- 充電器 携帯用トイレ 各種アウトドア用品 など

非常食品は1人1日3食、飲料水は1人1日3リットルをそれぞれ最低3日分備蓄しましょう！



自力で避難できない人のための支援制度があります！

災害時に自力で避難できない人の避難支援や安否確認を迅速に行うため、支援が必要な人の情報を登録した名簿を、各行政区の自主防災組織や民生委員などの関係機関に提供する制度(避難行動要支援者支援制度)があります。



対象 次のいずれかに該当する人

- 介護保険の要介護または要支援の認定を受けている
- 身体障害者手帳1級または2級を持っている
- 療育手帳を持っている
- 精神障害者保健福祉手帳を持っている
- 難病患者
- 65歳以上の1人暮らし、または65歳以上の高齢者のみの世帯
- その他避難行動に支援が必要な人
※施設や病院などに長期入所・入院している人は対象外です

申し込み 申請書に必要事項を記入の上、直接または郵送で安心安全課へ

- ※申請書の記入が困難な人は問い合わせてください
- ※登録済みの人は再登録する必要はありません。登録情報の変更・取り消しを希望する場合は届け出てください
- ※申請書は安心安全課・各支所庶務課にあります。市ホームページからダウンロードもできます

宛先 〒372-8501 (住所不要) 市役所安心安全課



赤ちゃんのための防災 監修:ピジョン株式会社

赤ちゃんがいる家庭は、赤ちゃんのための備えが必要です。いざという時に慌てないように準備をしておきましょう。
※市はピジョン株式会社の「あかちゃんとそなえの輪 推進プロジェクト」に賛同しています



市ホームページで詳しく紹介しています

1 避難所への移動

避難の際は、両手が使える状態であることが重要です。赤ちゃんを抱っこして家を飛び出したものの、両手が使えず障害物を避けられないということにならないよう、着脱しやすい抱っこひもを自宅の手が届く場所に用意しておきましょう。

2 授乳・食事

災害へのストレスから母乳が出にくくなってしまったり、避難所に十分な離乳食が用意されていない場合に備えて、食べ慣れたものを普段から少し多めに用意しておきましょう。

3 トイレ・衛生用品

おむつの替えやおしり拭き、除菌シートなどは多めに備えておきましょう。母親は生理用品や母乳パッドも備えておきましょう。



4 リラックス

赤ちゃんも大人と同じように、特殊な環境ではストレスを感じます。少しでも気持ちを和らげるために、よく遊ぶおもちゃや絵本、菓子などを非常時持ち出し品に加えておきましょう。

地震への備え

本年1月1日に発生した令和6年能登半島地震では甚大な被害が出ています。自然災害は無くすることはできませんが、被害は日頃からの備えによって減らすことができます。地震発生時に取るべき行動などを改めて確認しましょう。
問い合わせ 安心安全課(☎27-2706)

地震が発生したら

- | | | | | |
|---|--|--|--|--|
| ①まずは身を守る
<ul style="list-style-type: none"> ●頭などを保護 ●慌てて家から飛び出さない | ②安全を確認
<ul style="list-style-type: none"> ●家族の安全を確認 ●火元を確認。火が出ている場合は初期消火 | ③情報を収集
<ul style="list-style-type: none"> ●行政・防災機関などの情報を確認 ●誤った情報などに惑わされない | ④避難を開始
<ul style="list-style-type: none"> ●隣近所への声掛け・安否確認を行う ●火が出ている場合は初期消火 | ⑤救出・救護活動
<ul style="list-style-type: none"> ●近くの人への救出・救護 ●壊れた家などには入らない |
|---|--|--|--|--|

情報の入手方法を確認！

地震発生時の情報の受け取り方

地震発生時には、テレビやラジオ、インターネットなどで最新の情報を入手して、適切な行動を取ることが大切です。市が発信する情報の他にもインターネットやテレビなどで収集できる情報もあります。市が発信する情報と併せて最新の情報を入手しましょう。

緊急地震速報が出たらすぐに身を守る行動を！
緊急地震速報を受け取ったら強い揺れに警戒し、すぐに身を守ってください。
受け取り方 スマホ・携帯電話・テレビ・ラジオなど

災害情報の受け取り方

いせさき情報メール

防災・防犯情報などをメールで配信するサービスです。

登録方法 携帯電話などから次の宛先に空メールを送信して登録してください
宛先 t-isesaki@sg-p.jp



Yahoo! 防災速報アプリ

市が協定を結んでいるLINEヤフー株式会社から提供されているアプリです。防災情報などが確認できます。



緊急速報メール(エリアメール)

国や市が配信する緊急防災情報をエリア内のスマホ・携帯電話に配信するサービスです。

テレビのデータ放送

テレビのデータ放送「dボタン」で、防災情報などを確認することができます。

その他

ラジオ、市ホームページ、市公式X(旧ツイッター)・フェイスブックなどからも受け取ることができます。

建物の耐震化・家具の固定

過去の地震災害では、倒壊した建物や倒れた家具などの下敷きとなり多くの人が犠牲になっています。耐震性の低い建物の耐震化やたんすなどの倒れやすい家具を固定しておくことが、地震対策に有効となります。自宅の耐震性や倒れやすい家具がないかなどを確認してみましょう。

